

人口の動き

	5月1日現在
総人口	37,359人
男	18,426人
女	18,933人
(昨年同月)	+546)
世帯数	9,597戸
(昨年同月)	+311)
住民登録人口より	



としておくとべんりです。

新緑の野山で 楽しい体力づくり

市民オリエンテーリング

5月25日、新緑が美しい日本ラインパーマネントコースで、第3回市民オリエンテーリング大会が開かれました。この日参加したのは35パーティ、124名。めいめい地図をたよりに、約10キロの山道を楽しく歩きました。

広報メモ



卯の花の匂ふ垣根に 時鳥

早もき鳴きて 忍音もらす

夏は来ぬ

野や山は緑一色におおわれ、日ざしもぐんと強くなつて、いよいよ本格的な夏の季節にはいりました。このころは学校の制服がまちまちで、夏も冬も色調だけでは見わけがつきません。ずっと以前は小倉やラシヤの黒っぽい服から、霜降りの木綿服に替つて、帽子にも白い日覆いを掛けましたから、六月になると一時にバツと町中が明るくなったようでした。

こよみの上では立夏(五月六日)から立秋(八月八日)の前日までを夏といいますが、天文学では夏至(六月二十一日)から秋分(九月二十四日)までを夏といいます。

市民と市長の面談日

6月16日(月)

24日(火)

午前9時～12時

青少年によい環境とは



自治会、民生委員、子ども会、PTAらによる地区懇談会（古井）

地域ぐるみで考える

青少年育成市民会議開かれる

明日の社会を担う青少年が「明るくすこやかに伸びる」ということは、私たち市民の願いです。急速な経済の成長と社会構造の変化の中にあつて、青少年問題は、市民ひとりひとりの理解と実践活動の積み重ねがあつてこそ解決されるものと考えられます。

こうした青少年の健全育成を、市民総ぐるみですすめようと、美濃加茂市青少年育成市民会議では、各地区で懇談会を開いて話し合いました。その際提起された問題点、意見のあらましは次のとおりです。

◆心に残る活動を

地域子ども会、スポーツ少年団、ボーイスカウトなど青少年団体の組織活動が少年を健全に育てることに大きな役割を果している。

特に子ども会の地域における活動は子どもに心に残る活動としていつまでも残るのではないかと、「こみが捨ててあった。子どもが掃除をしたのに、また大人が捨てた」このような問題は地域の住民がみんな考えている。

「塾に通う子どもが多く、子ども会活動の支障となっている」

子どもの心に残ることを

◆明るい家庭をつくる

青少年にとって良い環境とは、豊かな公害のない自然環境、遊び場や青少年施設の整備、青少年を毒さない社会環境、明るい家庭と人間関係などが大切である。

話し合いの中で「ブランコやスベリ台などが設置されている遊び場だけがよいだろうか」、野山、小川、お宮など身のまわりの豊かな遊び場にもっと目を向けよう。

「田舎の子どもと都会の子どもと非行の状況はどう違うか。違わないとすると良い環境とは何か」

温室から強い抵抗力は育たない。親の姿勢、子どもの理解力が問題である。

「独立した部屋を与え、全く干渉しないのが物わりの良い親なのか」「干渉しない」ということが無関心や放任になることが多い家庭の中で子どもから手を放しても目を放さないことが大切である。

◆地域ぐるみで愛の声を

市内の非行少年は増えている。自分の子、よその子と区別しないで、気がついた時はすぐその場で肩をたたいて声をかけよう。

こうした地域ぐるみで市民ひとりひとりが日常生活の中で努力することが最も大切なことではないだろうか。

昭和50年度積立分譲住宅（森山住宅）の第一次募集を6月10日から20日まで行いますので希望者はご応募下さい。

積立期間：1年
建物構造：木造・平家一戸建
募集戸数：30戸
譲渡予定価額：85.1万円
公庫融資見込額：41.0万円
積立金利子相当額：12万円
積立目標額：42.9万円
受付場所：市管理課、または県住宅供給公社
受付期間：6月10日から20日まで（土曜午後、休日は除く）
積立方法：積立金（目標額）は4回に分けて積立 第1回の積立時期は7月頃
なお、詳しくは県住宅供給公社分譲課（☎0582-2111）または市管理課（☎2111内線262）までおたずね下さい。

お知らせ



6月10日から
森山団地入居募集

婦人会

ともに咲く喜び

50年度リーダー研修会開かる

ともに楽しく意義ある活動や学習がしたいという婦人の願いも強く、その一つとして、各地区でも婦人会組織のよさが年々再発見されています。こうした活動の中でひとりひとりが生かされ、より活性化するためには、どんな組織でも良いリーダーが必要になってきます。

そこで、市連婦と市教委では、

五月七日、産業文化会館に各町の婦人会役員らを集め、リーダー研修会を開きました。

そのあらましは次のとおりですが、各町や地区でも、この研修会を参考に研修や事業がすすんで行われているようです。

「女が情熱を燃やすとき」

最初に「女が情熱を燃やすとき」と題して、飯田良治氏（市郵学園

教授）から、生涯燃えつきないような情熱を燃やすことのよさや意義、社会の発展とこれからの夫婦時代にそなえて何が必要か。いつまでも若く美しく生きるための若さとは、知的好奇心と向上心はどこから生れるか、そして、社会参加の意味するものについての講演。

続いて社会教育課から「どこが大切か予算と事業計画」のテーマで、会員が苦労しなくてもよい予算のたて方、事業計画のつくり方の説明とその持つ意味について。最後に「リーダーは何を学べば

子どもは親と地域の宝

市子育連協会の事業から

日に日に育ちゆく子どもが、のびのびと成長し、しあわせで立派な社会をつくる一員になることを願い、その実現の一つの組織として地域子ども会があり、育成会や指導委員が活躍しています。

そこで市子ども会育成連絡協議会が主催する行事を紹介します。

▽子ども会育成指導者研修会

六月二十九日・上古井公民館で育成会長と育成指導委員の研修として、子どものよき相談相手となるよう「現代社会と子どもをめぐ

る問題」育成会のはたす役割をテーマに講演。分科会では「子ども会活動の現状と今後」について討議します。

▽子ども会リーダー研修会

八月六・七日および七・八日の二回に分けて、中之島教育センターで、野外活動を通じて子供会の親睦や集団生活の楽しさ、奉仕の精神、自律の精神を身につけようとして、子ども会リーダーと育成指導者がキャンプを行います。

▽子ども会ソフトボール大会

八月十七日、西総合、西中グラウンドで行います。

水道・福祉・教委が
分庁舎に移転

市では現在、市庁舎西に分室を建設中ですが、6月中旬から水道課、福祉事務所、教育委員会事務局が移転し、関係業務の一切を行なうことになりましたのでよろしくお願ひします。

市史編さんに 史料の提供を

市の歴史を記録し、永く後世に伝えるための「美濃加茂市史編さん事業」も、いよいよ「史料編」の段階にさしかかっており、51年度には「史料編」刊行の予定です。

この事業は、昭和48年度からスタートし、史料の調査と収集した史料の地域ごとの史料分布図を作成しました。

これにより、史料収集の地域的格差が目立ちます。私たち一人一人の血の通った市史とするため、各地区の方々の御協力により、史料提供を下さいますようお願いいたします。

（史料内容）

書きもの、金石文、棟札など（連絡先）

産業文化会館内市史編さん室（☎26-218）



佐野えんねさんの講演による第1回婦人学級

「私の人生観」を皮切り

スタートした婦人、老人学級

市教委が公募により開設する社会教育学級が5月にスタートしました。第1回婦人学級は、佐野えんねさんを講師に招き「人生観」を学びました。開設された学級は、婦人の教養のより向上を（婦人大学）、より明るい家庭づくり（婦人学級）、より豊かな老後のために（老人大学）をスローガンに2月まで各月1回開催されます。

日々に育ちゆく子どもが、のびのびと成長し、しあわせで立派な社会をつくる一員になることを願い、その実現の一つの組織として地域子ども会があり、育成会や指導委員が活躍しています。

そこで市子ども会育成連絡協議会が主催する行事を紹介します。

▽子ども会育成指導者研修会

六月二十九日・上古井公民館で育成会長と育成指導委員の研修として、子どものよき相談相手となるよう「現代社会と子どもをめぐ

る問題」育成会のはたす役割をテーマに講演。分科会では「子ども会活動の現状と今後」について討議します。

▽子ども会リーダー研修会

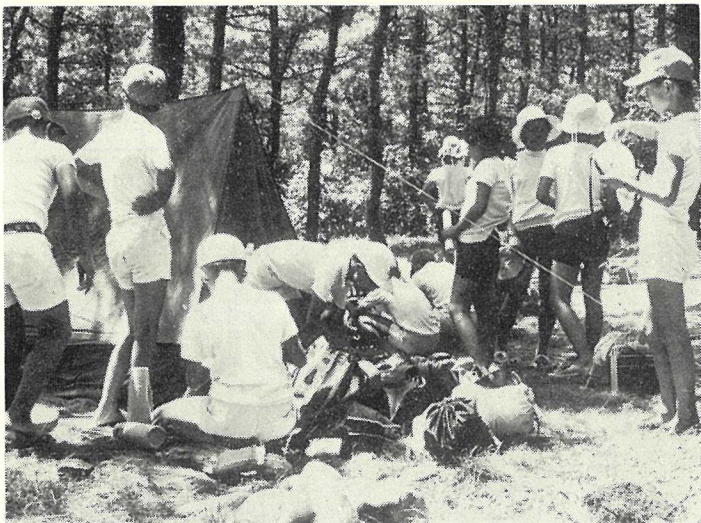
八月六・七日および七・八日の二回に分けて、中之島教育センターで、野外活動を通じて子供会の親睦や集団生活の楽しさ、奉仕の精神、自律の精神を身につけようとして、子ども会リーダーと育成指導者がキャンプを行います。

▽子ども会ソフトボール大会

八月十七日、西総合、西中グラウンドで行います。

水道・福祉・教委が
分庁舎に移転

市では現在、市庁舎西に分室を建設中ですが、6月中旬から水道課、福祉事務所、教育委員会事務局が移転し、関係業務の一切を行なうことになりましたのでよろしくお願ひします。



中之島教育キャンプ場（7月20日～8月20日）

- ・テント数 35張、収容人員 250人
- ・使用料 小・中学生 700円 高校生・一般 900円
- ・申込先 市教委体育課（中濃体育館内） 電6—3241

夏に

スポーツ教室開設のご案内
市教委では、七月・八月の暑さをのりきり、若さと体力をいつでも保つため、全市民を対象に前期スポーツ教室を開催します。今回は初心者を対象に開設しますので、どなたでもお気軽に参加して下さい。
募集内容は下表のとおりですが詳しくは申込先（中濃体育館⑥三二四一）へお問い合わせ下さい。

教室名	対象	人員	期間	曜日・時間	場所	受講料
1 泳げない子の水泳教室	小学生	80名	7月21.22.23（全15時間）	各日共、10：00～15：00	蜂屋小プール	500
2 母子初心者水泳教室	6才以上児童、母親	50組	7月24.25.26（全15時間）	各日共、10：00～15：00	山之上小プール	1組1,000
3 中学生軟庭コース	中学生	10名	8月中旬（全20時間）	火、木、土 10：00～12：00	中体テニスコート	500
4 小・中女子バレーコース	小学5年生以上中学生	20名	8月中旬（全20時間）	火、木、土 10：00～12：00	中濃体育館	500
5 中学生男子バレーコース	中学生	20名	8月中旬（全20時間）	火、木、土 10：00～12：00	中濃体育館	500
6 小中生卓球コース	小学5年生以上中学生	20名	8月中旬（全20時間）	月、水、金 10：00～12：00	中濃体育館	500
7 一般初心者卓球コース	一般（初心者）	20名	8月中旬（全20時間）	月、木、土 13：00～15：00	中濃体育館	1,000
8 一般初心者軟庭コース	一般（初心者）	10名	8月中旬（全20時間）	月、（水）、金 13：00～15：00	中体テニスコート	1,000
9 家婦初心者バレーコース	家庭婦人（初心者）	20名	8月中旬（全20時間）	火、木、土 13：00～15：00	中濃体育館	1,000
10 弓道初心者コース	一般（初心者）	10名	8月中旬（全20時間）	月、水、金 19：00～21：00	中体弓道場	1,000
11 婦人美容体調教室	一般女子	20名	8月中旬（全20時間）	火、木、土 13：00～15：00	中濃体育館	1,000
12 家族キャンプ教室	1家族5名以内	20家族	7月30.31（1泊2日）	第1日12：00～第2日12：00まで	中之島キャンプ場	大1,500 小1,000
13 小中生陸上教室	小学生5年以上中学生	40名	8月中旬（全20時間）	月、水、金 10：00～12：00	西中学校グラウンド	500

お知らせ
【中濃体育館組合】▽指導課指導係長 中島敦郎（指導主事）
【木曾川右岸用水土地改良区】▽（兼）事務局長 森田耕平（助役）
PTAなど新役員
PTA
・小学校 「太田」林隆幸（山手）小島一美（古井）神代武夫（山之上）高井節夫（蜂屋）坂井勉（加茂野）溝口章郎（伊深）小森次郎（三和）市原義昭（下米田）尾関道敏
・中学校 「西」〇則竹光明
【東】〇大畑邦満（双葉）井戸太作 〇印連会長 〇副会長 婦人会
【市連合婦人会】▽会長 神田かつ子▽副会長 西田栄代・仙田恵子
【太田】横幕みよ（古井）板津富子（蜂屋）川合みよ子（加茂野）藤吉千代子（伊深）渡辺久枝（三和）天池たかね（下米田）渡辺君子
青年団
【市連合青年団】▽団長 杉山美喜夫▽副団長 片桐美良・渡辺きよみ
【太田】馬淵欣児（古井）桑原潔（山之上）酒向欽吾（蜂屋）江見繁美（加茂野）堀部幸男（三和）朝日真司（下米田）川合晴敏

体を鍛えよう

昭和50年度市教委前期スポーツ教室特集

健康で明るい生活を送るため、スポーツの生活化を目的に市教委が、毎年開催しているスポーツ教室も、好評のうちに回を重ね、今回で通算七回目となりました。
また、開催の度ごとにその内容も充実し、今では屋内のみにとどまらず、水泳教室やキャンプ教室などが実施できる段階にまで進歩しています。親子で楽しく学習できるものから、休暇中の児童、生徒向きのもの、家庭婦人向きのもの、勤労者対象、高齢者対象、女性向け体調美容コースなど。この間のスポーツ教室終了生も、約千名を越えようとしています。
中濃体育館では、このような人々たちを中心にさらに継続して、楽しく体力づくりを実施していただくこと、昨年七月から十数名の技術講師団を編成配置し、十種別以上にわたる中体クラブ（会員制）を発足させ、教室を開いています。が、現在、会員数も約五百名に達しています。
もちろん、市民のみなさんなど



お母さんと一緒に楽しい水泳教室

たにも気軽に入会していただけるクラブですが、初心者向けのスポーツ教室を終了し、ある程度の基礎技術をマスターされてから入会されますと、さらに有意義にクラブ活動が楽しめます。
スポーツにより汗を流し、みずからの手で、みずからの幸せ、喜びをつかんでいただくため、友だちと一緒に楽しいスポーツ教室に参加して下さい。

中体3周年記念
ママさん大会
中濃体育館の3周年を記念して次のように記念行事を開催します。どなたでも自由に参加できますから、施設の完備した同館でもいぎりぎりのスポーツに親しんで下さい。
◎ママさんバレーボール大会
日時：7月19・20日 9時～
申込期限：6月30日 中体へ
◎マンガとスポーツ映画の夕べ
日時：8月16日 午後6時～
入場料：無料 家族でどうぞ
◎ママさん卓球大会
日時：9月7日 9時～
申込期限：8月30日 中体へ

人事異動

5月1日付、係長職以上の異動
【市長部局】▽（兼）美濃太田駅前再開発事業専門委員 森田耕平（助役）▽同 高間利見（土木部長）▽同 高橋三郎（総務部長）▽同 渡辺博万（経済部長）▽（兼）同所長 高間利見（土木部長）▽同次長 若宮進（建設課駅前開発室長）▽同 鶴飼文雄（管理課長補佐兼用地係長）▽同 三品幸夫（建設課駅前開発室次長）▽総務課財政係長 平田利幸（可茂衛生施設利用組合次長）▽（兼）市民課住居表示係長 玉木英雄（同市民係長）▽管理課管理係長 堀部清秀（総務課財政係長）▽秘書企画課課長 酒向紘一（税務課課長）▽水道課維持係長 市原保夫（同主任）▽建設課建築指導係長 伊藤道久（同主任）▽税務課課長 三品春義（同主任）▽出向可茂衛生施設利用組合次長 福住勝彦（商工観光課商工観光係長）
【教育委員会事務局】▽産業文化会館館長 渡辺俊彦（管理課長補佐兼庶務係長）▽上下古井公民館次長 岩瀬徹郎（出納室）

あの日 あつたこと (6)

米田城の落城

天正十年（一五八二）六月二日

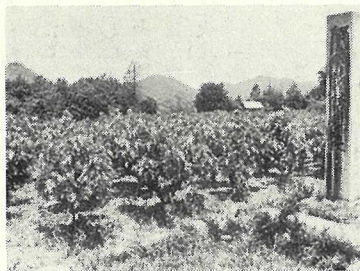
織田信長は天下統一を目の前にして、明智光秀のため本能寺の露と消え、信長のそば近く仕えていた森蘭丸、坊丸、力丸の三兄弟も若い生命を散らしてしまいました。蘭丸兄弟は美濃の出身で、長兄、森武蔵守長可は、金山城主（可児郡兼山町）です。

長可は、弟の死に悲しむよりもこの機をのがさず東濃地方をその手におさめようと、光秀を討つて

信長の後継者となった秀吉の暗黙の了解を得て、その計画の実行にとりかかりました。当時加茂地方には、米田城（川辺町福島）に肥田玄蕃、加治田城には齊藤利光がいました。あとに玄蕃は上下米田庄を制し、すきあらばと金山城をねらっていました。

六月二十二日、長可は蘭丸たちの葬儀を行うからとふれを出して配下の将兵を集めました。そして急に木曾川を渡り、米田城を襲いました。

一説には、玄蕃が蘭丸兄弟の葬儀の報をきいて、金山城を襲撃しようとしたので、その機先を制したともいわれています。長可は諏訪明神（下米田）に戦勝を祈願し一気に米田城に攻めかかりました。



諏訪神社から米田富士を望む

あいにく玄蕃は前後にわかに発病して戦うことができず、ひとまず加治田城にのがれました。あとに城を守る家来たちは必死に防ぎましたが、味方の大将はいない上に敵は大軍。ついに城は落ち森の軍勢は凱歌をあげました。

中濃体育館だより



月	日	曜	行	事
6	2	月	名濃バイパス同盟会総会	
	5	木	可茂体協常任理事会	
	7	土	自治会野球実行委員会	
	13	金	可茂地区子ども会総会	
	14	土	食品衛生協会総会	
	15	日	エレクトーン演奏とぬいぐるみ劇	
	17	火	休日を体育館で	
	21	土	中濃ブロック警察柔剣道大会	
	22	日	中部電力バレーボール大会（22日）	
	23	月	宮西1子どもスポーツ会	
	24	火	安全運転管理者講習会	
	29	日	森山団地抽せん会	
7	1	火	可茂ロータリーチャーターナイト	
			講演会	

（休館日 11・25日）

余暇時間に中体クラブへどうぞ

誰でもいつからでも気軽に入会できます。丈夫な体と明るい家庭をスポーツでどうぞ。

〔種目〕 バレーボール、卓球、バドミントン、テニス、軽体操剣道、柔道、弓道、レスリング、寿体力づくり

今月の相談

妊婦学級

12日・26日 中央公民館

1時～4時

成人病相談

17日 下米田連絡所

9時～11時

20日 為岡公民館
山之上連絡所

1時～3時

育児相談

今月に限り中止いたします。

（7月）

4日 古井連絡所

1時～4時

心配ごと相談

毎週木曜日 午後1時～5時

中央公民館 秘密厳守

巡回相談 山之上連絡所（9日）

高齢者無料職業紹介所

12日 市役所 午後1時～4時

水を大切に！

1日から水道週間

健康を守り、生活を豊かにする水道は、一日も休むことなく活躍しています。しかし、水の需用は増し、施設の整備、水源の開発などの多くの問題をかか

今月の納期

6月30日限り

市民税 ①

国民健康保険料 ③

月日	場	所
6/22	上古井地区	
24	下古井・下米田地区	
25	太田町（東町・北町・西町地区）	
26	太田町（深田・下町・中町・上町地区）	
27	山之上・蜂屋・伊深・三	

不燃物の収集日

昨年引きつづき、今年も県下で豆まき運動が行われます。自治会を通じタネを各家庭に配布しますので大切に栽培して下さい。

豆まき運動実施中

えているのが現状です。「水道週間」はこうした問題を考え、国民の理解と関心を高め、健全な発展を図るための週間です。「お願い」緊急工事などにより、給水圧が不安定になったり、鉄サビが混入した赤い水が出る恐れがありますので、使用の際はじゅうぶんに注意して下さい。